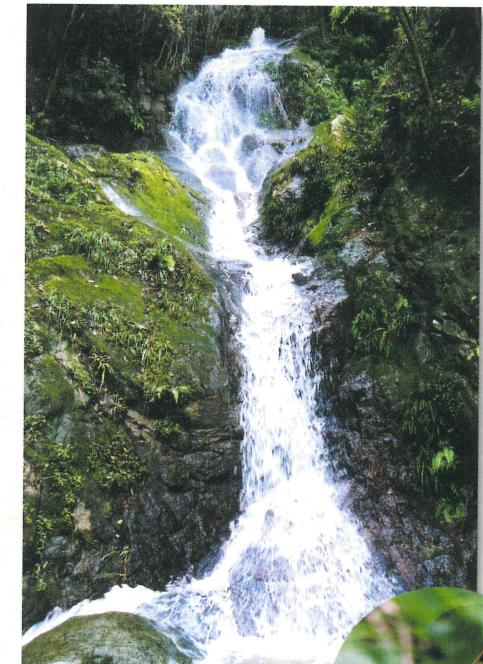


# 宗郷谷

一里山の自然

SOUGOUDANI nature trail guide



広島県三原市 MIHARA

ごみは必ず持ち帰りましょう



樹種別  
県内最大級  
**ヤブニッケイ**  
藪肉桂(クスノキ科)  
*Cinnamomum japonicum*

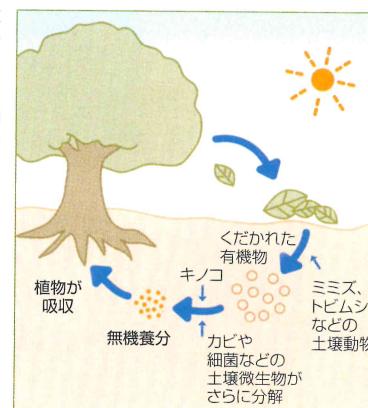
常緑高木。暖かい地方の海岸近く山に生え、高さ15~20メートルになる。葉は長さ6~12センチの長楕円形で先はとがる。革質で表面は光沢があり、3脈が目立つ。6~7月、葉腋に散形花序をだし、淡黄色の小さな花をまばらにつける。種子から香油をとり、葉や樹皮は薬用にする。葉は月桂樹(ローレル)の代用としても使われる。胸高幹囲が1.54メートルあり、ニッケイのなかまでは県内で最大級である。【用途】庭木・建築・器具材

## 土壤動物の大切なはたらき

森の植物は肥料がないのにどうして生長できるのでしょうか。

これは土の中に落ち葉などの有機物を植物が吸収できる無機物にまで分解する生物がいるからです。

ミミズやトビムシなどの土壤動物は有機物を細かくくだき、カビや細菌などの土壤微生物がそれを無機物にまで分解するのです。それによって雑木林の土壤はできているのです。



## 「自然保护憲章」

自然をどうぞい、自然を愛し、自然に親しもう  
自然に学び、自然の調和をそこなわないようにしよう  
美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう

## もうひとつの宗郷谷 ～鉱山道(白萩渓谷)～

ホタルカズラの花 宗郷谷の西側に白萩川というきれいな川の流れるもう一つの谷があります。

ここはかつて鉱山(神武鉱山・瀧鶴鉱山)があった谷で銅や萤石などを産出しました。1964年落盤事故で閉山しましたが、日露戦争頃の採掘量は銅・萤石とも年5万貫(187トン)と記録されています。

### 萤石一ほたるいー(化学式CaF<sub>2</sub>)



色は無色・緑・紫・ピンク色などで、ガラス光沢があり、紫外線をあてると螢光を発するものがある。熱に弱く炎にかざすと光り続けてしまう。鉄の精錬や光学ガラス、フッ素の原料などに広く利用される。

ズリ(採掘の跡)



※危険ですか登りなさいでください。

## 地質

宗郷付近の地質は熱変成作用を受けた古生層が花こう岩の上に残っているものです。

この鉱床はグライゼンと呼ばれる高温型硬化作用を受けた萤石せん長岩中にタングステンなどがあります。古生層のスカルン帯(火成岩と石灰岩の接触帶)には萤石・ざくろ石・灰鉄輝石・透輝石・陽輝石・石英などがあり、鉱物の観察によいところです。



谷から見た市街地



### ◆交通◆

バス：三原駅前4番のりば  
田野浦線で  
田野浦小学校前下車  
徒歩で宗郷川沿いに  
南へ1.5km行くと  
遊歩道入口

●バス時刻の問い合わせ先  
うきしろロビー(JR三原駅構内)  
TEL.0848-67-5877

◎できるだけ、公共交通機関  
を利用しましょう。

### ●協力 宗郷みどり夢の会

石丸啓造(広島県森林インストラクター)  
●発行 三原市生活環境部 生活環境課  
〒723-8601 三原市港町3丁目5番1号  
電話0848-67-6194 FAX0848-67-6164  
E-mail seikatsukankyō@city.mihara.hiroshima.jp



PRINTED WITH  
SOY INK™  
古紙配合率100%再生紙を使用しています

2014.3 5000

# ようこそ 三原 宗郷谷へ

現在の宗郷の大部分は江戸時代の中頃、田野浦新開として干拓されたところです。

近年は宅地化が進み、水田が広がっていた当時の面影は少なくなりました。

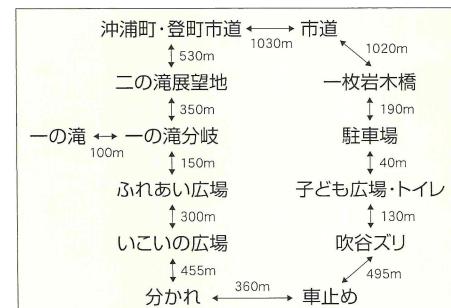
ここ宗郷谷は平家の落人が葉田(現在の登町・沖浦町)から下りて移り住み、銅の採掘で生活を始めた所と伝わり、里山の風景や歴史的な史跡が残されています。

## ○里山の自然とは

里山は原生の自然ではありません。日本列島で人が自然とかかわりながら数千年にわたり育て維持してきた自然です。今、絶滅が危惧されている生き物の多くがこのような里山に生息しているといわれています。

1960年代、暮らしの燃料がマキからガス・石油へと変わったなかで、里山も忘れられていきました。大量生産・大量消費・大量廃棄により人類の生存を脅かすほど地球環境が悪化している今、かつて資源が循環的に利用されていた里山の自然に学び、持続可能な地域づくりを進めましょう。

## 《距離表》



★遊歩道や遊歩道沿いの植物は、宗郷みどり夢の会の皆さんによって整備・保護されています。植物の採集はできません。

**【注意】**遊歩道は山道です。長袖・長ズボン・滑りにくい靴・帽子を着用し、ハチの安全対策のため黒い服装は避けましょう。



## ケヤキ 榆、楓(ニレ科)

ケヤキが育つ環境は、日当たりがよく水脈もあり、人にとっても住みやすい所といわれています。このケヤキは何度も伐採されたのでしょうか。株立ちになっています。

この谷でよく見られるコナラやアベマキは幹を切っても切り株からすぐに芽吹いて、30年も経てば元の太さになります。これを萌芽更新といい、この性質が、薪炭林や農用林としての持続的な利用を可能にしました。

マムシグサ



季節を変えて観察してみよう。  
マムシグサの仲間は毒があるので注意!



## 春



## 秋

